

勤務実態アンケートの 協力をお願い



昨年、給特法が50年ぶりに改定されましたが、改定後も長時間過密労働の実態は依然改善されていません。そこで全教は、学校現場の勤務の実態を把握して可視化するため、勤務実態アンケートを実施します。人事委員会や教育委員会との交渉の際の資料とし、社会的なアピールをします。ぜひご協力をお願いします！



1

調査日

9月28日(月)～10月2日(金)のうちの1日

休日に関しては、9月26・27日もしくは、

10月3・4日の土日をお願いします。

＊ 入力期間は9月28日～10月30日まで ＊



2

目的

- 1、給特法改定後の時間外勤務や休憩時間・持ち帰り時間・休日出勤などの実態を把握する。
- 2、教職員の長時間過密労働の実態を可視化し、教職員増のための世論づくりにつなげる。
- 3、措置要求における人事委員会とのやりとり、教育委員会および校長との交渉のための資料とする。



こちらの二次元コードから入力をお願いします！

(2・3分程度で入力できます)

<https://ourl.jp/zVbFx> ←PCの場合はこちらから。

10月5日(月)1次集約、16日(金)2次集約、10月末最終集約日



全日本教職員組合・教組共闘連絡会

TEL:03-5211-0123 MAIL:zenkyo@educas.jp